

## ハンセン病問題に関する事実検証事業 被害実態調査 調 査 票

### 調査員の方へ

- ・原則として質問項目に、「 」はひとつだけつけてください。
- ・年号は、西暦にして、下2ケタの数字を記入してください。
- ・聞き取ったことは、すべてこの調査票に書き込んでください。

調査実施療養所 居住形態	療養所 (寮舎名) _____ 1. 一般寮    2. 不自由者棟    3. 病棟    4. その他( )
調査員氏名 <small>ふりがな</small> 連絡先	〒 _____ tel.    -    -    / fax.    -    -
調査実施日およびテープ本数	第1回      年    月    日    /      本 午前・午後    時    分    ~    午前・午後    時    分 第2回      年    月    日    /      本 午前・午後    時    分    ~    午前・午後    時    分 (第3回      年    月    日    /      本) 午前・午後    時    分    ~    午前・午後    時    分
調査不能の場合の理由	
調査班報告書資料としての 使用の承諾	有 ・ 無 【付帯条件】

## 1 年齢・性別などについて

問 1-1 あなたの**生まれ年**と**満年齢**を教えてください。

西暦 年 / 満 歳

問 1-2 あなたの**性別**を教えてください。

1. 男性 2. 女性

問 1-3 あなたが療養所に**入所直前まで**暮らしていたところを教えてください。

都・道・府・県

問 1-4 あなたは、**全部で**何年間、療養所に暮らしてこられましたか。

年間

問 1-5 これまでの療養所生活で、転園・退所・再入所の経験がありましたら、お答えください。

入所歴(例)

1941 1958 1965 1985

恵楓園入所 敬愛園へ 軽快退所 敬愛園再入所

(西暦年)

(療養所名)

## 2 発病時のイメージについて

問 2-1 あなたがハンセン病にかかっているとわかったのは、いつ/**満何歳**のときでしたか。

西暦 年 / 満 歳

【聞き取り 2-1】あなたがハンセン病にかかっているとわかったとき、どう思われましたか。







【聞き取り3-1】その他、ハンセン病とわかったことで、**あなた自身に起こったこと**について、**印象に残っていること**があれば、お話しください。

#### 4 強制入所について

問4-1 療養所に入所したのは、いつ/**満何歳**のときでしたか。

西暦	年	/	満	歳
----	---	---	---	---

問4-2 あなたは、**最初にどこの療養所**に入所しましたか。

療養所
-----

問4-3 あなたは、**どういういきさつ**で療養所に入所することになったのですか。

**もっとも強い理由**について、**右の該当欄に** をつけてください。

1. 物理的強制による入所	1-1 警察官や衛生課職員等によって無理矢理入所させられた 1-2 その他 (具体的に )
2. 心理的強制による入所	2-1 執拗な入所勧奨をされたため 2-2 まわりの人たち(近所の人や家族)から入所するしかないと説得されたため 2-3 その他 (具体的に )
3. きちんとした説明なき入所	3-1 (医師や衛生課職員、保健所職員などの公的立場の人から)短期間で治るからと言われたため 3-2 (医師や衛生課職員、保健所職員などの公的立場の人から)療養所に行くように言われたが、その療養所がハンセン病療養所だとはわからなかったため 3-3 家族に連れてこられたが、行き先がハンセン病療養所とはわからなかったため 3-4 その他 (具体的に )
4. 他の選択肢なき(一見任意での)入所	4-1 療養所以外では、ハンセン病の治療を受けられなかったため 4-2 自分や家族が差別されるのを逃れるため 4-3 家族にハンセン病をうつさないため 4-4 他に暮らす場所がなかったため 4-5 国や行政のいうことを信じたため 4-6 その他 (具体的に )
5. その他	5-1(具体的に )
9. 無回答	9-9



## 5 入所体験 解剖承諾書、園名使用について

問5-1 療養所に入所したとき、「解剖承諾書」への署名を求められましたか。

1. 求められた	2. 求められなかった	8. わからない	9. 無回答
----------	-------------	----------	--------

↓  
**聞き取り 5-1 へ**

【聞き取り 5-1】そのとき、**どんなお気持ち**でしたか。

問5-2 療養所に入所したあと、**どういうきっかけ**で、偽名（園名）を使用しましたか。

1. 家族からいわれて	2. 園の職員からいわれて	3. 園の入所者の先輩からいわれて	4. まわりのみんなが使っていたから
5. その他 具体的に ( )	8. 使用しなかった	9. 無回答	

↓  
**聞き取り 5-3 へ**

【聞き取り 5-2】**【偽名（園名）を使用した方は】**偽名（園名）を使うようになった理由や目的を**詳しく**お話しください。偽名（園名）を使うということについて、**どのようにお感じ**になりましたか。

【聞き取り 5-3】**【偽名（園名）を使用しなかった方は】**偽名（園名）を使用しなかった理由や目的を**詳しく**お話しください。

【聞き取り 5-4】その他、療養所に入所したときの**出来事**で、とくに**印象に残っている**ことがあれば、お話しください。





## 6 ご家族の受けた被害について

問6-1 あなたの病気がきっかけで、あなたの自宅が消毒されましたか。

1.まわりに知られて消毒された	2.まわりに知られても消毒されなかった	3.まわりに知られずすんだ
7.わからない	8.自宅はなかった	9.無回答

問6-2 あなたの病気がきっかけで、学校に通っているきょうだいや子どもがいじめや差別を受けましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1.まわりに知られていじめや差別を受けた	2.まわりに知られてもいじめや差別を受けなかった	3.まわりに知られずすんだ
7.わからない	8.学校に行っていたきょうだいや子どもはいなかった	9.無回答

問6-3 あなたの病気がきっかけで、近隣との関係はどうになりましたか。

1.まわりに知られて孤立した	2.まわりに知られても孤立はしなかったが、いろいろと問題は生じた	3.まわりに知られてもとくに問題は生じなかった	4.まわりに知られずすんだ
7.わからない	8.家族はいなかった	9.無回答	

問6-4 あなたの病気がきっかけで、家業（自営業、商店、農家などを含む）はどうになりましたか。

1.まわりに知られて立ち行かなくなった	2.まわりに知られても立ち行かなくなはなかったが、問題が生じた	3.まわりに知られてもとくに問題は生じなかった	4.まわりに知られずすんだ
7.わからない	8.家業はしていなかった	9.無回答	

問6-5 あなたの病気がきっかけで、勤めに出ていた家族はどうになりましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1.まわりに知られて辞めるをえなかった	2.まわりに知られても辞めることにはなかったが、いろいろと問題が生じた	3.まわりに知られてもとくに問題はなかった	4.まわりに知られずすんだ
7.わからない	8.勤めに出ていた家族はいなかった	9.無回答	

問6-6 あなたの病気がきっかけで、家族の居住はどうになりましたか。

1.まわりに知られて引っ越しせざるをえなかった	2.まわりに知られても引っ越しはしなかったが、いろいろと問題が生じた	3.まわりに知られてもとくに問題はなかった	4.まわりに知られずすんだ
7.わからない	8.家族はいなかった	9.無回答	

問6-7 あなたの病気がきっかけで、家族や親族の夫婦関係はどうになりましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1.まわりに知られて離婚（離別）せざるをえなかった	2.まわりに知られても離婚（離別）にはなかったが、いろいろと問題が生じた	3.まわりに知られてもとくに問題はなかった	4.まわりに知られずすんだ
7.わからない	8.結婚している家族・親族はいなかった	9.無回答	



問6-8 あなたの病気がきっかけで、家族や親族の縁談はどうになりましたか。

1人でもそういう被害にあった方がいれば、「あった」に をつけてください。

1.まわりに知られて破談になった	2.まわりに知られても破談にはならなかったが、いろいろと問題が生じた	3.まわりに知られてもとくに問題はなかった	4.まわりに知られずにすんだ
7.わからない	8.結婚をするような年齢の家族・親族はいなかった	9.無回答	

【聞き取り6-1】その他、**家族の受けた被害**で、とくに**印象に残っている**ことがあれば、お話しください。

## 7 療養所内における治療について

問7-1 療養所に入所してみて、ハンセン病療養所とは、**ひとこと**でいって、**どんな場所**だったでしょうか。

問7-2 「療養所は、治療の場ではなく、**隔離の場**だった」

「療養所は、**隔離の場**だけではなく、**治療の場**でもあった」 あなたの考えは、どちらに近いでしょうか。

1.「隔離の場」だった
2.どちらかといえば「隔離の場」だった
3.どちらともいえない
4.どちらかといえば「治療の場」でもあった
5.「治療の場」でもあった
9.無回答

問7-3 あなたが療養所に入所して、療養所の医師や看護師などの医療従事者から、ハンセン病についての医学的な説明がありましたか。

1.詳しい説明があった	2.説明はあったが、十分ではなかった	3.なかった	8.わからない	9.無回答
-------------	--------------------	--------	---------	-------

問7-4 療養所の治療のやり方が**おかしい**、あるいは、**不十分であるため**ハンセン病が悪化したあるいは後遺症が残ったと思いますか。

1.大いに思う	2.少し思う	3.とくに思わない	8.わからない	9.無回答
---------	--------	-----------	---------	-------

【聞き取り7-1】そのような思われる理由について、お話しください。

西暦	年ごろ	/	療養所
----	-----	---	-----



【聞き取り 7-2】療養所内の医療に関して、**医療過誤にあたるような治療**（たとえば、医師の資格のない人が「医療行為」をしていた、「実験的な治療」で病状が悪化したなど）をご存じなら、お話しください。いつ頃か覚えていましたらお聞かせください。

## 8 教育問題について

問 8-1 あなたの**最終学歴**をお答えください。

(1.卒業・2.中退)では、どちらかに「 」をつけてください。

1.旧制の小学校(尋常小学校・国民学校など)	(1.中退・2.卒業)
2.旧制の中学校、高等女学校、師範学校、実業学校など	(1.中退・2.卒業)
3.旧制の高等学校、専門学校、高等師範学校など	(1.中退・2.卒業)
4.旧制の大学	(1.中退・2.卒業)
5.新制の小・中学校	(1.中退・2.卒業)
6.新制の高等学校	(1.中退・2.卒業)
7.新制の短大、高専、専門学校	(1.中退・2.卒業)
8.新制の大学	(1.中退・2.卒業)
9.新制の大学院	(1.中退・2.卒業)
10.その他(具体的に	)

問 8-2 **最後に学校に通ったのは、どの段階**だったのでしょうか。

1.療養所に入所したときには、すでに学業を終えていた	2.発病または療養所への入所で、学業が中断したまま
3.療養所内の学校に通ったのが最後	4.療養所に入所後、一般社会の学校への通学で最終学歴を達成
9.無回答	

問 8-3 あなたは、療養所内で学校教育を受けた経験がありますか。

1.ある	学年	~	まで(西暦	年~	年	/	療養所)	2.ない
------	----	---	-------	----	---	---	------	------



【聞き取り 8-1】療養所内の教育について、とくに**印象に残っていること**があれば、お話しください。



## 9 患者作業について

問9-1 あなたは、患者作業をした経験がありますか。

1. ある	2. ない	3. その他( )
-------	-------	-----------

【聞き取り9-1】あなたの場合、患者作業をしなくてよかったのはどのような理由からですか。→「10 優生政策」(p.17)へ

問9-2 **患者作業につく前に**、医師や看護師などの医療従事者から、作業における病状への注意（「感覚麻痺によって、やけどやけがをしやすいので気をつけなさい」など）を受けましたか。

1. 詳しい説明を受けた	2. 説明はあったが、十分ではなかった	3. 説明はなかった	8. わからない	9. 無回答
--------------	---------------------	------------	----------	--------

問9-3 体調の悪いときには、患者作業を休める環境にありましたか。

1. いつでも休めた	2. 休めたり休めなかつたりだった	3. 休めなかった	8. わからない	9. 無回答
------------	-------------------	-----------	----------	--------

問9-4 患者作業の結果、病状に影響があったと思いますか。

1. 大いにあった	2. 少しはあった	3. とくになかった	8. わからない	9. 無回答
-----------	-----------	------------	----------	--------

【聞き取り9-2】そのように思われるのは、どのような理由からですか。

【聞き取り9-3】その他、患者作業について、とくに印象に残っていることがありましたら、お話しください。





## 10 優生政策について

問 10-1 あなたはハンセン病療養所に入所中、お子さんを産みましたか。

1. 産んだ(西暦 年/ 療養所) 2. 産まなかった(産めなかった)

聞き取り 10-1 へ

副問 10-1-1 産まなかった(産めなかった)最大の理由はなんですか。

1. 園内結婚をしなかったため	2. 断種・墮胎・不妊手術をしたため	3. ハンセン病を気にして妊娠しないように注意した
4. たまたま妊娠しなかったため	5. ハンセン病以外の病気(病弱など)だったため	6. その他( )

副問 10-1-1-1 [園内結婚をしなかった方] 園内結婚をしなかったのはどのような理由からですか。

1. 療養所外に配偶者がいたため	2. 治って退所してから結婚したいと考えていたため
3. 断種や墮胎手術を受けることになるのは嫌なため	4. ハンセン病にかかったため、子どもをつくるべきではないと思ったため
5. 結婚相手が見つからなかったため	6. その他の理由(具体的に )
9. 無回答	

【聞き取り 10-1】ご出産のいきさつについて、お聞かせ願えません。また、産まれたお子さんはその後どのようにして育てましたか。

問 10-2 あなた自身もしくは配偶者が「断種」・「墮胎」・「不妊」手術を経験されたことはありますか。全員がお答えください。

ご自身	配偶者(どちらかに)	*	ご自身	配偶者(どちらかに)	*
問 10-2a 男性が手術を受けた場合			問 10-2b 女性が手術を受けた場合		
1. 園内結婚をするにあたり、断種手術を受けた			1. 園内結婚をするにあたり、不妊手術を受けた		
2. 女性が妊娠をして、断種手術を受けた			2. 妊娠をして、墮胎手術を受けた		
3. 上記の理由以外で、断種手術を受けた(具体的に )			3. 妊娠をして、墮胎手術を受け、不妊手術も受けた		
8. 経験していない			4. 上記の理由以外で、不妊手術を受けた(具体的に )		
9. 無回答			8. 経験していない		
			9. 無回答		

\*複数回園内結婚した場合は、最初の結婚については上記の欄の番号に をつけ、二度目の結婚についてはそれぞれの右の該当欄(「\*」印の欄)に をつけてください。三度目の結婚以降は余白に記入してください。



【聞き取り 10-2】「断種」・「堕胎」・「不妊」手術の経験について、お話ししたいことがあれば、お聞かせください。

【聞き取り 10-3】「未感染児童」(入所前に産んだ子ども)が療養所から出るとき、「断種」や「不妊」の手術をされたということを見聞きされたことがありましたら、お話しください。

### 11 外出制限について

【聞き取り 11-1】あなたご自身が、「外出制限」で不愉快な思いをしたことがありましたら、お話しください。また、そういうことを見聞きされたことがありましたら、お話しください。

### 12 懲戒検束について

【聞き取り 12-1】あなたご自身が、処罰されて、悔しい思いをしたことがありましたら、お話しください。また、そういうことを見聞きされたことがありましたら、お話しください。

### 13 「望郷の想い」「逃走願望」について

【聞き取り 13-1】療養所で暮らしていくなかで、「故郷に帰りたい」、「ここから逃げ出したい」と思われたことがありましたら、お話しください。



## 14 自殺の見聞について

問 14-1 園内での自殺の話を見聞きしたことがありますか。

1. たびたびあった	2. たまにはあった	3. 見聞きしたことはない	9. 無回答
------------	------------	---------------	--------

【聞き取り 14-1】自殺の話は、いつごろまで、どこの療養所でありましたか。自殺の話を見聞きされたとき、どんなお気持ちになられましたか。

西暦	年ごろまで /	療養所

【聞き取り 14-2】ハンセン病患者を出した家族や親族が自殺したということを見聞きされたことがありますか。

--

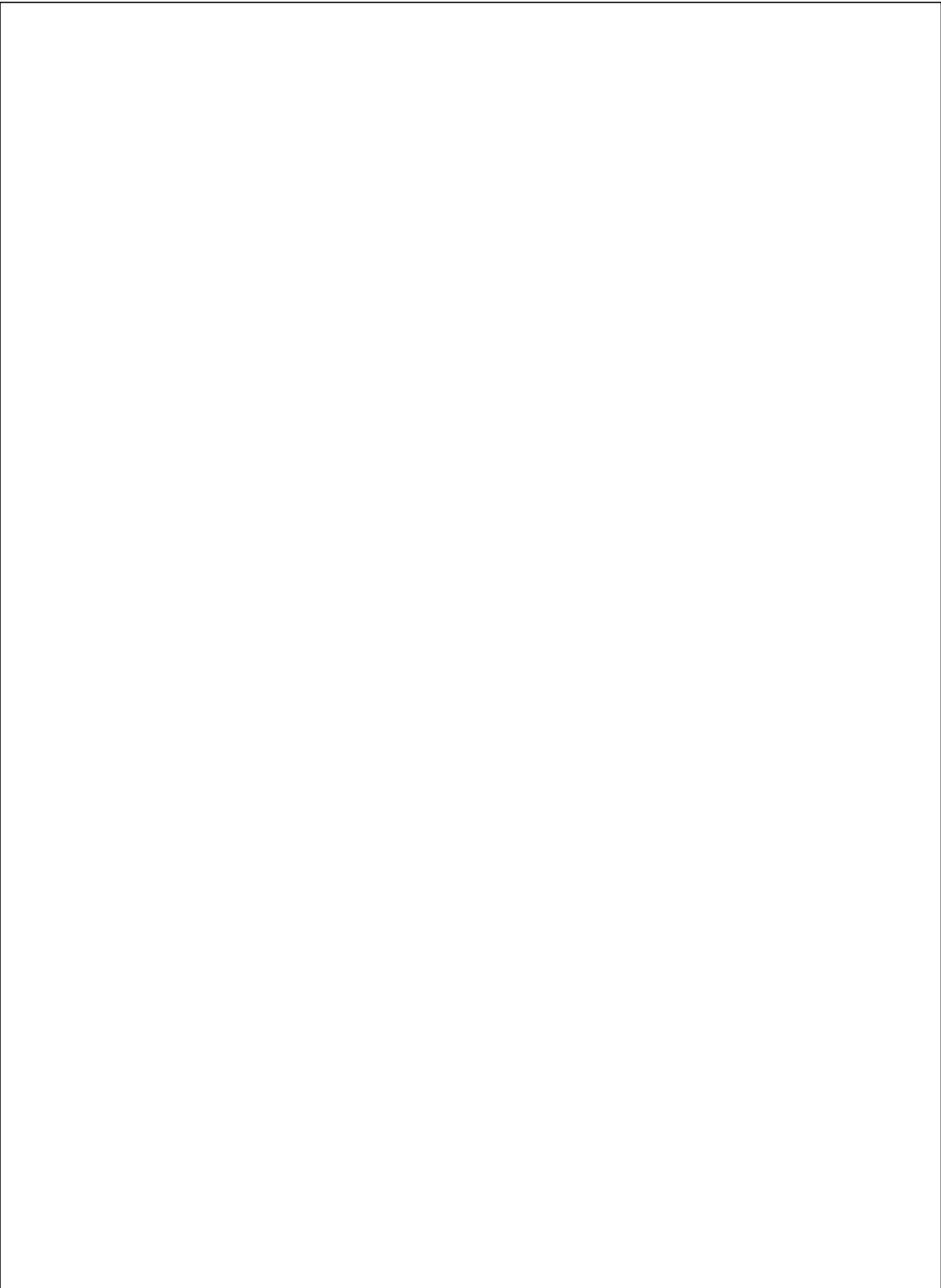
## 15 ご家族との断絶について

問 15-1 あなたが入所されてから、1996（平成8）年の「らい予防法」が廃止される直前の時点で、あなたとあなたのご家族や親族との関係はどうなっていましたか。

1. ほとんどの家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれていた
2. 一部の家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれていた
3. 家族や親族とは関係が絶たれていた
4. 家族はみんな亡くなっていた
5. その他（具体的に _____）
8. わからない
9. 無回答

問 15-2 現在、あなたとあなたのご家族や親族との関係はどうなっていますか。

1. ほとんどの家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれている
2. 一部の家族や親族とは、隠しだてのない関係がとれている
3. 家族や親族とは関係が絶たれている
4. 家族はみんな亡くなっている
5. その他（具体的に _____）
8. わからない
9. 無回答



問 15-3 療養所に入所しているあいだに、あなたはどのようにご両親が亡くなられたことを知りましたか。  
それぞれ右の該当欄に をつけてください。

続柄	父	母
1. 訃報の通知があり、葬儀に参列した		
2. 訃報の通知があったが、葬儀には参列しなかった		
3. 時間がたってから、家族または親族から通知を受けた		
4. 家族または親族からの通知はなく、偶然に知った		
5. 連絡はまったくない		
6. その他(具体的に )		
8. 入所中に親の死亡は経験していない		
9. 無回答		

【聞き取り 15-1】その他、家族との関係で、とくに印象に残っている出来事がありましたら、お話しください。

## 16 労務外出について

問 16-1 あなたは、労務外出の経験がありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

【聞き取り 16-1】労務外出で、苦勞された経験がありましたら、お話しください。

## 17 退所経験について

問 17-1 あなたは、退所したことがありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

→ 「20 今後のことなど」(p.31)へ

問 17-2 いつ/どこの療養所から退所しましたか。

西暦	年	/	療養所
----	---	---	-----





問 17-3 退所はどんな形態でしたか。 それぞれ右の該当欄に をつけてください。

退所回数	1 回目	2 回目	3 回目
1. 軽快退所（園側から認められた退所）			
2. 逃走・逃亡（園には無断の脱走）			
3. 黙認のかたちでの退所			
4. ハンセン病ではないことが判明しての退所			
5. 「らい予防法」廃止後の退所			
6. 長期外出のまま園には戻らなかった			
7. その他のかたちでの退所（具体的に )			
9. 無回答			

副問 17-3-1 退所の際、療養所の医師から、他人への感染の可能性がないこと（たとえば、「今のあなたはハンセン病をうつすことはない」など）について説明を受けましたか。

1. 詳しい説明を受けた 2. 受けたが、十分ではなかった 3. 受けなかった 4. わからない 9. 無回答

副問 17-3-2 退所の際、療養所の医師から、健康面での注意事項（「経過観察」をどうすればよいかなど）について説明を受けましたか。

1. 詳しい説明を受けた 2. 受けたが、十分ではなかった 3. 受けなかった 4. わからない 9. 無回答

## 18 退所して受けた被害について

問 18-1 退所後、どこに落ち着きましたか。

1. 家族・親戚のもと	2. すでに退所している友人知人のもと
3. 病歴を知らない友人知人のもと	4. 知っている人のいないところ
5. その他（具体的に )	9. 無回答

問 18-2 退所後、仕事に就いて働いていくうえで、ハンセン病療養所に入所していたことを隠すことがありましたか。

1. よくあった	2. ときどきあった	3. とくになかった	9. 無回答
----------	------------	------------	--------

【聞き取り 18-1】退所後、**就職活動等**で困ったり苦勞された経験（履歴書を書くときなど）がありましたら、**詳しく**お話しください。

問 18-3 療養所にいる間、社会的訓練が積めなかったため、退所後、困ったとお感じになったことがありますか。

1. 大いに感じた	2. 少し感じた	3. とくに感じなかった	9. 無回答
-----------	----------	--------------	--------



【聞き取り 18-2】退所後、**社会的訓練の不足を補うために**、なにか**苦勞されたり努力された**ことがありましたら、**詳しく**お話しください。

【聞き取り 18-3】退所後、どんな仕事につきましたか。**転職や離職を余儀なくされた**ことがありましたら、その**いきさつ**を詳しくお話しください。

問 18-4 退所後、生活に困ったとき、生活保護の申請をしましたか。

1. した	2. しなかった
-------	----------



副問 18-4-1 生活保護の申請をしなかった理由についてお答えください。

1. 病歴を知られるのが嫌だった	2. 申請の手続きがわからなかった	3. 生活保護の対象になるとは思わなかった
4. その他 ( )	8. 生活には困らなかった	9. 無回答

【聞き取り 18-4】退所して、**医療の面で困った**ことがありましたら、お話しください。

問 18-5 退所後、どんな方と結婚生活を送りましたか。

1. 退所者どうして	2. 療養所の職員（看護師など）と
3. 療養所外で新たに知り合った人と	4. 単身のまま
5. その他（具体的に )	9. 無回答



問 18-6 退所後の夫婦関係はどうなりましたか。

1. 離婚になった	2. 離婚にはならなかったが、いろいろと問題は生じた	3. うまくいっている
4. その他 (具体的に )	8. 退所後、結婚したことはない	9. 無回答

問 18-7 再入所の経験がありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

副問 18-7-3 へ

副問 18-7-1 1996 (平成 8) 年の「らい予防法」廃止前、退所後の生活のなかで、まわりの人に自分の病歴や後遺症のことを知られることが、気になりましたか。

1. いつも気になった	2. ときどきは気になった	3. べつに気にならなかった	8. 廃止後退所した	9. 無回答
-------------	---------------	----------------	------------	--------

副問 18-7-2 現在、退所後の生活のなかで、まわりの人に自分の病歴や後遺症のことを知られることが、気になりますか。

→「20 今後のことなど」(p.31)へ

1. いつも気になっている	2. ときどきは気になっている	3. べつに気にならない	9. 無回答
---------------	-----------------	--------------	--------

副問 18-7-3 再入所する以前において、まわりの人に自分の病歴や後遺症のことを知られることが、気になりましたか。

1. いつも気になった	2. ときどきは気になった	3. べつに気にならなかった	9. 無回答
-------------	---------------	----------------	--------

## 19 再入所について

問 19-1 あなたが、療養所に再入所されたのは、いつ / どの療養所ですか。

西暦	年	/	療養所
----	---	---	-----

問 19-2 どういういきさつで再入所されたのですか。

もっとも強い理由について、それぞれ右の該当欄に をつけてください。

退所回数		1回目	2回目	3回目
1. 隔離政策の強制力による再入所	1-1 物理的強制による再入所			
	1-2 心理的強制による再入所			
2. 本病の再発、後遺症の悪化などによる再入所	2-1 ハンセン病の治療のためには療養所に戻るしかなかったため			
	2-2 病歴を知られたことで生活が困難になったため (失職など)			
	2-3 病歴を知られることが恐かったため			
	2-4 その他 (具体的に )			
3. 高齢化などの生活不安による再入所	3-1 頼ることのできる家族・親戚がいなかったため			
	3-2 健康面での老後の不安があったため			
	3-3 経済面での老後の不安があったため			
	3-4 療養所以外に受け入れてくれる高齢者施設がないため			
	3-5 その他 (具体的に )			
4. その他	4-1 (具体的に )			
9. 無回答	9-9			



## 20 今後のことなどについて

【聞き取り 20-1】1996（平成 8）年の「らい予防法」の廃止、2001（平成 13）年の「熊本地裁勝訴判決」によって、**お持ちやまわりの状況（社会の人々の対応、園の対応、国の対応、地方自治体の対応など）に変化がありましたら、お話しください。**

【聞き取り 20-2】**いまなお続く差別**がありましたら、お話しください。

【聞き取り 20-3】**これまでの生活で、あなたの「生きることを支えたもの」**について、お話しください。

【聞き取り 20-4】いま、**ぜひかなえてほしいこと**がありましたら、お話しください。

【聞き取り 20-5】最後に、**これだけはいっておきたいこと**がありましたら、お話しください。

長時間にわたる調査におつきあいいただき、まことにありがとうございました







## 調査員の方へ

## 調査を終えて

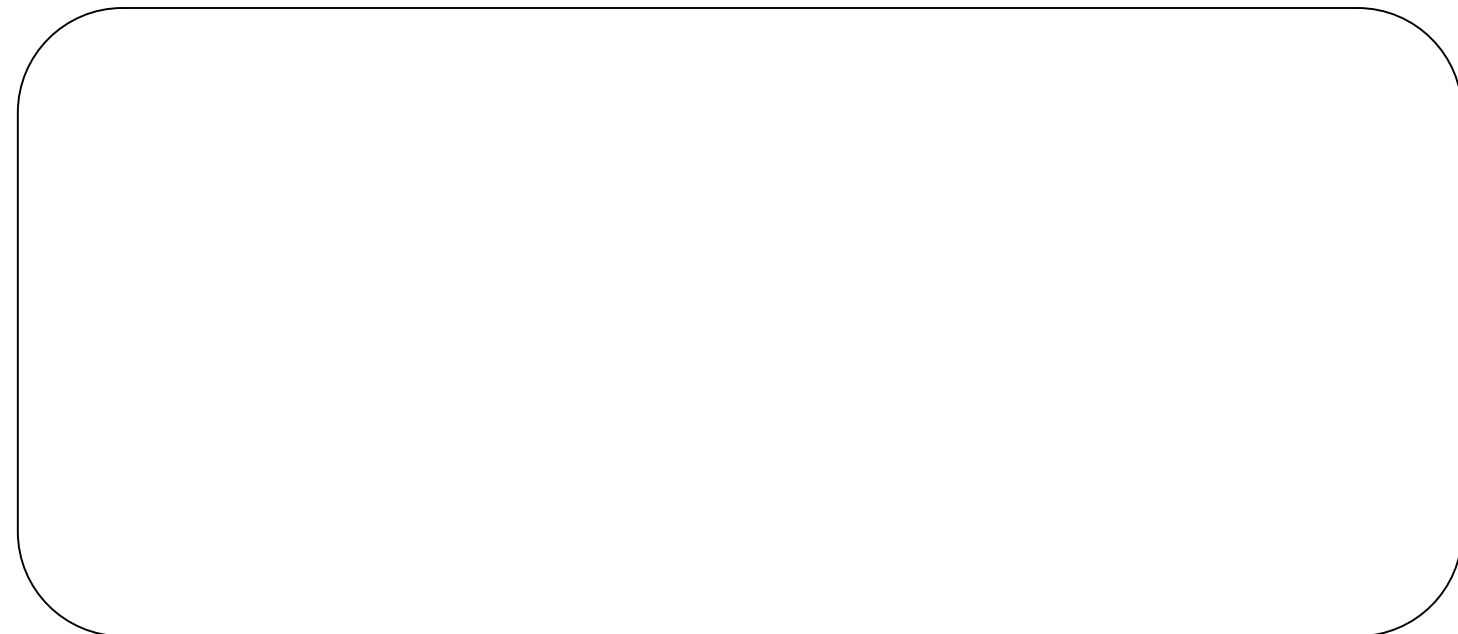
1. この聞き取りの全体的な印象について

2. 調査協力者の方の印象について

### 3. この聞き取りで難しかった点について



### 4. 感想



本調査に、ご協力頂き、大変ありがとうございました。本調査、および検証事業へのご要望がございましたら、ご自由にご意見をお書きください。



## ハンセン病問題に関する被害実態調査報告書

(合冊版)

発行日 2005年1月  
発行 ハンセン病問題に関する検証会議  
編集 (財)日弁連法務研究財団内  
ハンセン病問題に関する検証会議起草委員会  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3  
弁護士会館14階  
電話 03(3500)3658  
FAX 03(3500)0055  
URL <http://www.jlf.or.jp>

